

## 令和6年度土佐和紙振興事業委託業務仕様書

### 1 業務名

令和6年度土佐和紙振興事業委託業務

### 2 目的

昨今では生活様式の変化に伴い、土佐和紙の需要の減少、そして後継者不足が課題となっている。そのため、魅力的な和紙作りのアイデア等を募ることで、今後の土佐和紙の需要増加を図ることを目的とする。あわせて、和紙に関心の高い人を産地へ招待し、土佐和紙作りについて学んでもらうことで、将来の後継者を獲得することを目的とする。

### 3 業務の内容

#### (1) 産地交流参加者選定のための和紙作りアイデア等の募集企画の実施

**【概要】**産地交流の参加者を選定するための募集企画を実施する。

本企画では土佐和紙や産地のPRを行い、土佐和紙に興味を持ってもらうとともに新たな和紙作りにつながるアイデア等を募る。その応募者の中から産地交流参加者を選定する。

**【内容】**

- a. 自社のリソースを活用するなどし、最大限効果が得られるよう情報発信方法、アイデア等の募集方法を委託者へ提案し、協議のうえ実施すること。
- b. 情報発信内容には、土佐和紙の魅力等だけでなく、土佐和紙産地（いの町、土佐市）のPRも併せて盛り込むこと。また、募集開始時に産地交流の概要を示すこと。
- c. 募集するアイデアは、県内の土佐和紙生産者に情報公開できるものとして、取り扱うこと。また、受託者は募集したアイデアをとりまとめること。
- d. 産地交流参加者については、応募されたアイデアや意欲等をもとに選定する。選定方法は委託者へ提案することとし、土佐和紙生産者（産地交流の受け入れ先等）及び委託者と協議のうえ10名以上の参加者を集めること。

#### (2) 産地交流の実施

**【概要】**土佐和紙産地での職人との交流と学びの機会を提供し、土佐和紙産業へ将来的に従事する人を発掘すること。

**【内容】**

- a. 産地交流の日程、プログラムは委託者へ提案すること。また、プログラムの中には工房での体験に加え、職人から直接自身の経験や産地の課題等について学ぶ機

会を盛り込むこと。

- b. 委託者と協議のうえ、受託者は産地受入先との調整やサポートを実施すること。
- c. 参加者に向けて事前説明や現地でのアテンド等、必要なサポートを実施すること。
- d. 産地交流後、参加者にアンケートを実施する。また、産地交流から一定期間（最低1ヶ月）空けた受託期間内において、参加者へ土佐和紙産業への興味・関心等について再度ヒアリング等を実施すること。
- e. 参加者の旅費は、委託費の中で補助することとし、補助額や手配方法について委託者へ提案し、協議のうえ実施すること。
- f. 受入れ先に対しての産地交流実施にかかる謝金・消耗品費等は委託費の中でまかなうこと。
- g. 宿泊先についてはいの町、土佐市内で調整すること。ただし、産地交流期間において、当該市町で宿泊先が確保できない限りは、その限りでない。

### (3) その他

- (1)～(2)に記載する項目のほか、必要となる業務を委託者と相談のうえ実施すること。

## 4 成果品

- (1) 業務全体の実施報告書を1部及び電子ファイルで提出すること。
- (2) アイデア募集企画で集めたアイデアの報告書（集まったアイデアを別冊でまとめたもの）を1部及び電子ファイルで提出すること。

## 5 留意事項

- (1) 受託者は本業務を実施するにあたっては、委託者と十分な調整を行うこと。
- (2) 本業務を円滑に遂行するため、委託者は受託者に対し、業務の進捗状況について報告を求めることができる。
- (3) この仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、又はこの仕様書に定めない事項については、必要に応じて、委託者と受託者が協議のうえ定めるものとする。
- (4) この仕様書に定める事項は、契約締結後、契約額の範囲内で変更する場合がある。